

テーマ：「危機の時代の平和教育をどう構想するか」



○今回テーマの趣旨

今日、ウクライナやガザでの凄惨な武力紛争を目の当たりにし、東アジアの国際関係にも緊張が高まる時、平和教育は何をしているのか、という厳しい問いが寄せられています。他にも、ヘイトや差別、地球温暖化、など様々な深刻な課題があります。

たしかに日本国内の平和教育は、すべての戦争に反対し平和を尊ぶ国民を育成することに、大きな成果を残してきました。その一方、国境を超えて課題を解決し世界平和に資する地球市民を育てる取り組みができたか、という点については、省察が要されます。日本国内の平和教育は、いま何をすべきなのでしょう。そして、これからの平和教育を、どう構想していけばいいのでしょうか。

国際的な平和教育研究界では、*Journal of Peace Education* (JPE) 誌の刊行 (2004) や、新型コロナウイルスのパンデミックに際して開かれた、世界の平和教育者・約300名の参加によるオンラインの集会の開催など、地球的な課題を共有しながら国境を超えた組織化と連帯が進められています。

今回は、その集会で基調講演を担当されるなど、国際的な平和教育研究を主導する、ヴェルナー・ヴィンターシュタイナーさんに、最先端の動向とこれからの展望を、オーストリアからのオンライン生中継にて伺います。東京の中継会場での対面参加、及びオンライン参加からの、ご質問が可能です。国際的に様々な危機を抱える時代に、平和教育は何をすればいいのか、学びとってみましょう。

○ご参加について

<主催> 平和教育学研究会：村上 登司文、浅川 和也、西尾 理、野島 大輔
協力：平和教育地球キャンペーン (GCPEJ) 関係性の教育学会 (EPA)

<参加申込> 対面及びオンライン開催 *参加無料 *使用言語：英語・日本語 (英日通訳有)

*参加ご希望 (対面・オンラインとも) の方は、2月2日 (金) までに、URL/二次元コードの

登録フォームからお申し込みください。登録後及び前日に、ZOOM ミーティングの接続情報と、講演者の論文 (お目通しくださるとご理解が深まります) が、入力して頂いたメールアドレス宛に

届きます。ZOOM アプリケーションの更新・操作等は、参加者各自にて、事前にご準備をよろしくお願い致します。

(URL: https://us02web.zoom.us/meeting/register/TzpcuCspzmqHdJq6u80iS9viS5_y4bqq17H#/registration)

<開催場所 (東京の中継会場に対面でご参加の場合) > 文京区民センター (東京都文京区) 3-E 会議室

会場アクセス: (<http://www.city.bunkyo.lg.jp/shisetsu/kumin/shukai/kumincenter.html>)

都営三田線・大江戸線「春日駅 A2 出口」徒歩 2 分、東京メトロ丸ノ内線「後樂園駅 4b 出口」徒歩 5 分

東京メトロ南北線「後樂園駅 6 番出口」徒歩 5 分、JR 水道橋駅東口徒歩 15 分

<お問い合わせ先> peaceeducationforum@gmail.com



○日程 2024年2月4日 (日) 17:00~20:00 【中継会場の開室 13:45 予定 オンライン接続開始 16:50 予定】

(14:00~17:00 インフォーマルの勉強会：日本教育学会「これからの戦後への教育学」のシンポジウム視聴・討論・同学会で事前申込済の方のみ)

17:00~17:10 開会挨拶・フォーラム設立主旨と今回の趣旨説明、ミーティングルールの確認 (司会：野島)

17:10~18:30 オンライン講演「戦争の時代における平和教育—ヨーロッパの経験から—」(英→日 逐次通訳時間・込)

講演者：ヴェルナー・ヴィンターシュタイナーさん (アルペン・アドリア大学 クラーゲンフルト校 名誉教授・在オーストリア) 同大学「平和研究・平和教育センター」設立者、平和教育者の研修機関 EURED などで、欧州と世界の平和教育研究を主導。平和教育やグローバル・シチズンシップ教育を専攻、特に「平和の文化」「記憶の政治学」を研究。

(<https://www.transcript-publishing.com/author/wintersteiner-werner-320003800/>)

通訳：小松 真理子さん (フリーランス 通訳者)

18:30~18:40 休憩・質問の集計 (オンラインでは Q&A 欄にご投稿ください)

18:40~19:10 講演者との質疑応答 *英語 ⇄ 日本語の通訳有*

19:10~19:30 コメント 村上 登司文 (京都教育大学 名誉教授) *日本語のみ*

19:30~20:00 振り返り・交流 *日本語のみ*

(終了後、中継会場の対面参加者どうしによる、任意参加の懇親会を計画中)

○平和教育学フォーラムの設立主旨 (要約)

平和教育の実践と理論について研究し、平和教育実践を理論面から支えるための学問的知見を体系化することを目的としています。

(平和教育学フォーラム HP <http://peace-education.info/PESforum/22aForum.html> [SINCE 2011])